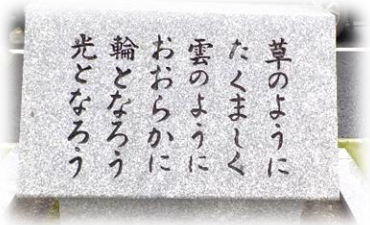
～挨拶いっぱい　笑顔いっぱい　ワクワクいっぱい　白石小学校～

マスク・手洗い・換気！　改めて用心！

白石小学校だより

山口市立白石小学校
第７号
２０２０.10.1 発行

草のようにたくましく
雲のようにおおらかに



　ある日、中庭の石碑について高学年の子どもたちが校長室に質問に来ました。「校長先生！質問があります」

『草のようにたくましく 雲のようにおおらかに　輪となろう 光となろう』

　この石碑の言葉、誰が考えたのですか？」悔しいかなすぐに答えることができず、翌朝「学校が開校して 100 年目の時のことでね･･･白石小卒業生で詩人の和田健さんが･･･」と当時の伝え聞いていることを話し、何とか面目を保つことができました。

　その直後に知人から電話がありました。
　偶然にも今、子どもたちから尋ねられた石碑のことでした。知人曰く「石碑の下に、小石に自分の名前をかいて、石碑の支えとしてその小石をおかせてもらってね。そのときのことは今もよく覚えているんですよ」「たぶん、当時の先生から話してもらったのだろうけど、この**『草のようにたくましく　雲のようにおおらかに…』**の石碑を自分たちの名前が支えているので、この言葉をしっかり心に刻み、これから先もしっかりやっていこう！と子ども心に思ったんですよ」と、そのころの映像が見えるような話を聞きました。当時の思い出を持っておられる方もいらっしゃるのではないでしょうか。

　何か確かな縁を感じると共に、この４８年前の熱く温かいメッセージは今も子どもたちだけでなく、私たち大人にも大切なことを示してもらっているようでもあります。
　白石小学校は昭和４７年（１９７２年）に開校１００周年を迎えました。そして、令和４年（２０２２年）は白石小学校開校１５０周年になります。

『草のようにたくましく 雲のようにおおらかに 輪となろう 光となろう』

　大切にして参ります。
　虫の声と共に朝夕は涼しくなりました。ぜひ皆様ご自愛くださいませ。

校 長　　藤 永　靖 彦

　学校はコロナ新型感染症対策で、「密」状態をできるだけ避けること、マスクの着用、活動前後の手洗い・距離をとって並ぶこと、給食時間の会話を控えることなど、校内生活の形も、ずいぶん変わりました。ただ例年の行事や集会・縦割活動等、自粛ばかりにならぬよう、可能な対策をとりながら、子どもたちにとって楽しめる活動、充実できる活動を探っているところです。

体育学習公開日＆昼休みお楽しみショー

　１０月１０日（土）は体育学習公開日を実施する予定です。学年ごと、短時間ではありますが、ぜひご参観くださいませ。また**１０月２６日（月）、１１月９日（月）本校体育館にて、ジャグリングパフォーマーの渕上俊哉さん、けん玉名人の上重卓広さんをお招きして、昼休みのお楽しみショー**（参加自由・距離をとってマスク着用）を開催します。
　※申し訳ありませんが、会場の密状態を避けるため子どものみの参加となります。